

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和2年(2020年)5～6月分)

5・6月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 5月4日 緊急事態宣言を全都道府県を対象に5月31日までの延長を決定
- 14日 政府が39県の緊急事態宣言を解除
滋賀県が独自の感染リスク判定基準を公表
- 21日 緊急事態宣言 関西は解除、首都圏と北海道は継続
- 23日 滋賀県の新型コロナの感染者が100人に
- 25日 緊急事態宣言を48日ぶりに全面解除
- 6月7日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」のステージが「警戒ステージ」から「注意ステージ」へ移行
- 10日 新型コロナ感染拡大防止システム「もしサポ滋賀」の運用開始
- 19日 都道府県境をまたぐ人の移動の自粛要請を全国で解除
厚生労働省が新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)の運用開始
- 28日 世界の感染者 1,000万人を超える



令和2年(2020年)8月11日

総合企画部 統計課

概 況

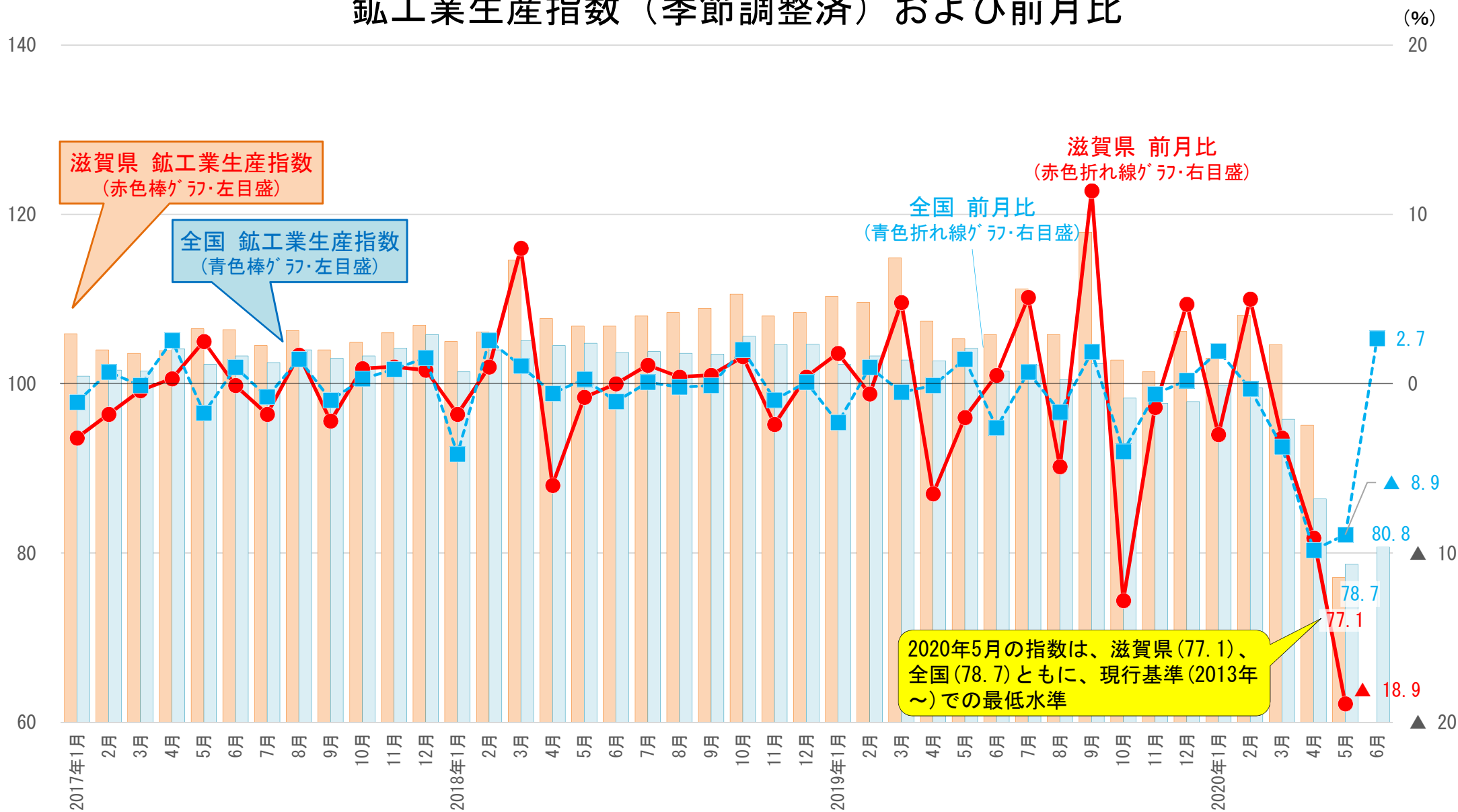
新型コロナウイルスの滋賀県における影響は、5月下旬に緊急事態宣言が全面解除されたものの、厳しい状況が続いていると思われる。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(5月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	77.1	(前月比) ▲18.9% 3か月連続減	78.7	(前月比) ▲8.9% 4か月連続減
	② 百貨店・ｽｰﾊﾟｰ販売額(6月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	22,787 百万円	▲1.5% 5か月連続増	1,677,633 百万円	▲2.4% 4か月連続減
消費	③ 消費者物価指数(6月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	102.2	▲0.3% 3か月連続減	101.6	0.0%
	④ [参考] 家計消費支出(6月) (総務省「家計調査」)	279,116円	▲5.7% 2月ぶり減	273,699円	▲1.1% 4か月連続減
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(5月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	77.8	▲6.8% 5か月連続減	83.3	▲2.3% 3か月連続減
	⑥ 所定外労働時間指数(5月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	72.6	▲33.1% 5か月連続減	65.5	▲30.7% 8か月連続減
その他	⑦ 推計人口(7月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,412,846人	▲539人 2か月連続減	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比



1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全国	前月比
2019年 5月	105.3	▲ 2.0	104.2	1.5
6月	105.8	0.5	101.5	▲ 2.6
7月	111.2	5.1	102.2	0.7
8月	105.8	▲ 4.9	100.5	▲ 1.7
9月	117.9	11.4	102.4	1.9
10月	102.8	▲ 12.8	98.3	▲ 4.0
11月	101.4	▲ 1.4	97.7	▲ 0.6
12月	106.2	4.7	97.9	0.2
2020年 1月	103.0	▲ 3.0	99.8	1.9
2月	108.1	5.0	99.5	▲ 0.3
3月	104.6	▲ 3.2	95.8	▲ 3.7
4月	95.1	▲ 9.1	86.4	▲ 9.8
5月	77.1	▲ 18.9	78.7	▲ 8.9
6月	(未公表)	(未公表)	80.8	2.7

(2020年6月の全国値は速報値)

滋賀県の5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は77.1、前月比▲18.9%で3か月連続の減少となり、指数は現行基準(2013年～)で最低水準だった。(全国は78.7、同▲8.9%で4か月連続の減少、指数は現行基準で最低値)

県の生産は全13業種のうち12業種が前月比低下となり、ほとんどの業種が新型コロナの影響を受けた。特に化学工業は化粧品が新型コロナの影響によるインバウンド消費の減少、販売店舗の営業休止等もあり、前月比▲17.8%と大幅に低下し、全体の指数を大きく下げた。

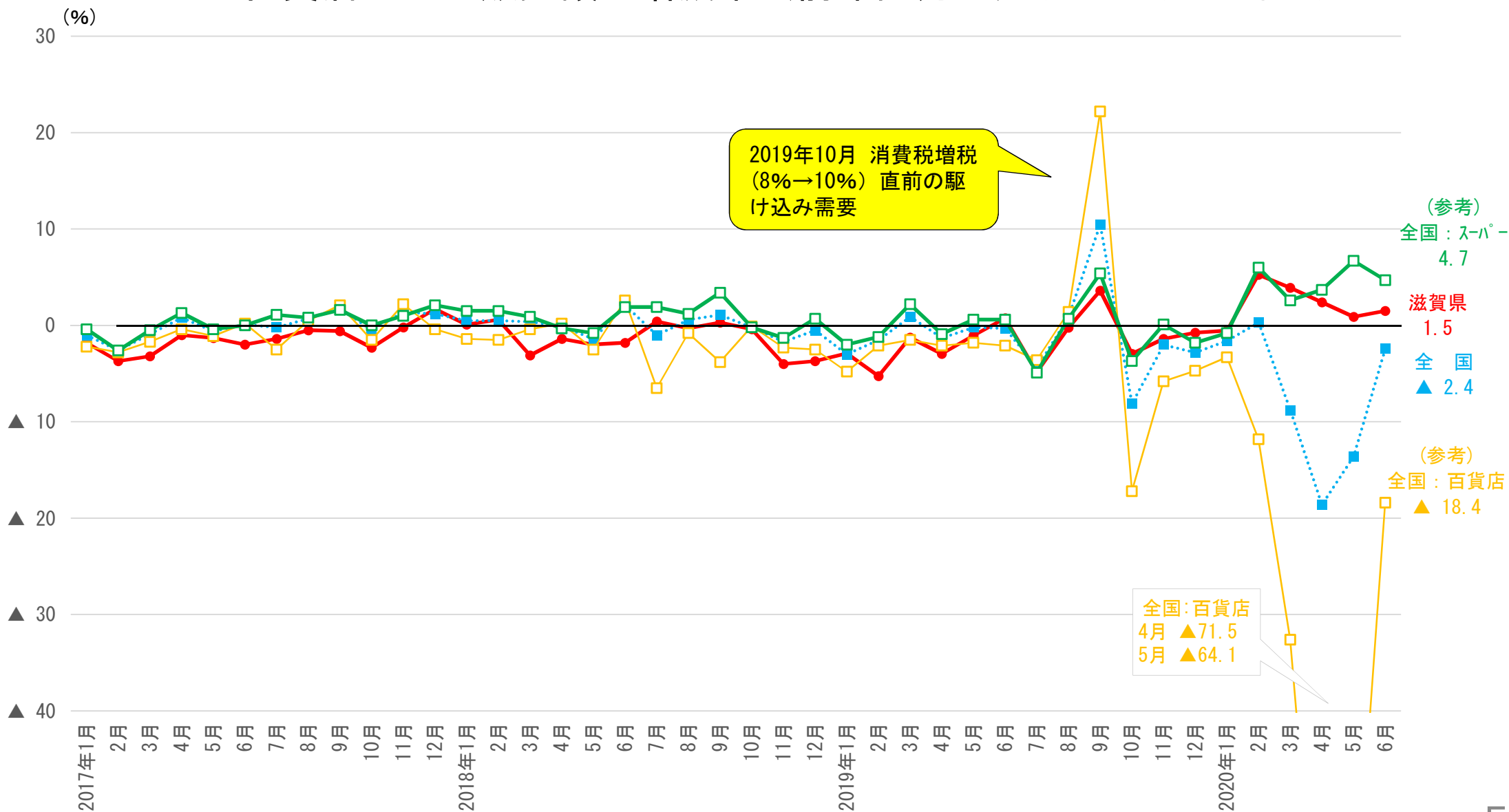
全国の6月速報(7月31日公表)では生産指数は80.8、前月比+2.7%で5か月ぶりの増加となり、生産は下げ止まり、持ち直しの動きが見られ、滋賀県でも6月は指数の上昇が期待される。

2020年5月の滋賀県鉱工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業種	前月比(%)	品目分類
上 昇	窯業・土石製品工業	0.7	
	-	-	-
低 下	化学工業	▲ 17.8	化粧品
	生産用機械工業	▲ 26.1	

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額(時系列データ)

百貨店・スーパー販売額の増減率(前年同月比)(2020年6月は速報値)



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2019年6月	21,965	0.8	1,598,159	▲ 0.3
7月	20,730	▲ 4.8	1,624,590	▲ 4.4
8月	22,622	▲ 0.2	1,589,347	0.9
9月	21,346	3.6	1,672,075	10.5
10月	20,313	▲ 2.9	1,457,231	▲ 8.1
11月	21,548	▲ 1.4	1,611,292	▲ 2.0
12月	23,690	▲ 0.8	2,023,433	▲ 2.8
2020年1月	23,373	▲ 0.5	1,606,373	▲ 1.6
2月	20,862	5.3	1,438,889	0.3
3月	21,286	3.9	1,621,932	▲ 8.8
4月	21,537	2.4	1,345,016	▲ 18.6
5月	21,571	0.9	1,452,904	▲ 13.6
6月	22,787	1.5	1,677,633	▲ 2.4

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月以降の前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算してある。

6月(速報値)は、5月下旬に緊急事態宣言が全面解除され、店舗の休業や外出自粛等も緩和されたことや1人10万円の特別定額給付金の支給もあり、小売業全体として持ち直しの状況となった。

全国の百貨店販売額は前年同月比▲18.4%だが、前月の▲64.1%より大幅に改善、スーパーは飲食料品が好調で同+4.7%で、全国の百貨店・スーパー販売額は▲2.4%(前月同▲13.6%)だった。スーパーが多い滋賀県の百貨店・スーパー販売額は+1.5%で5か月連続増となった。

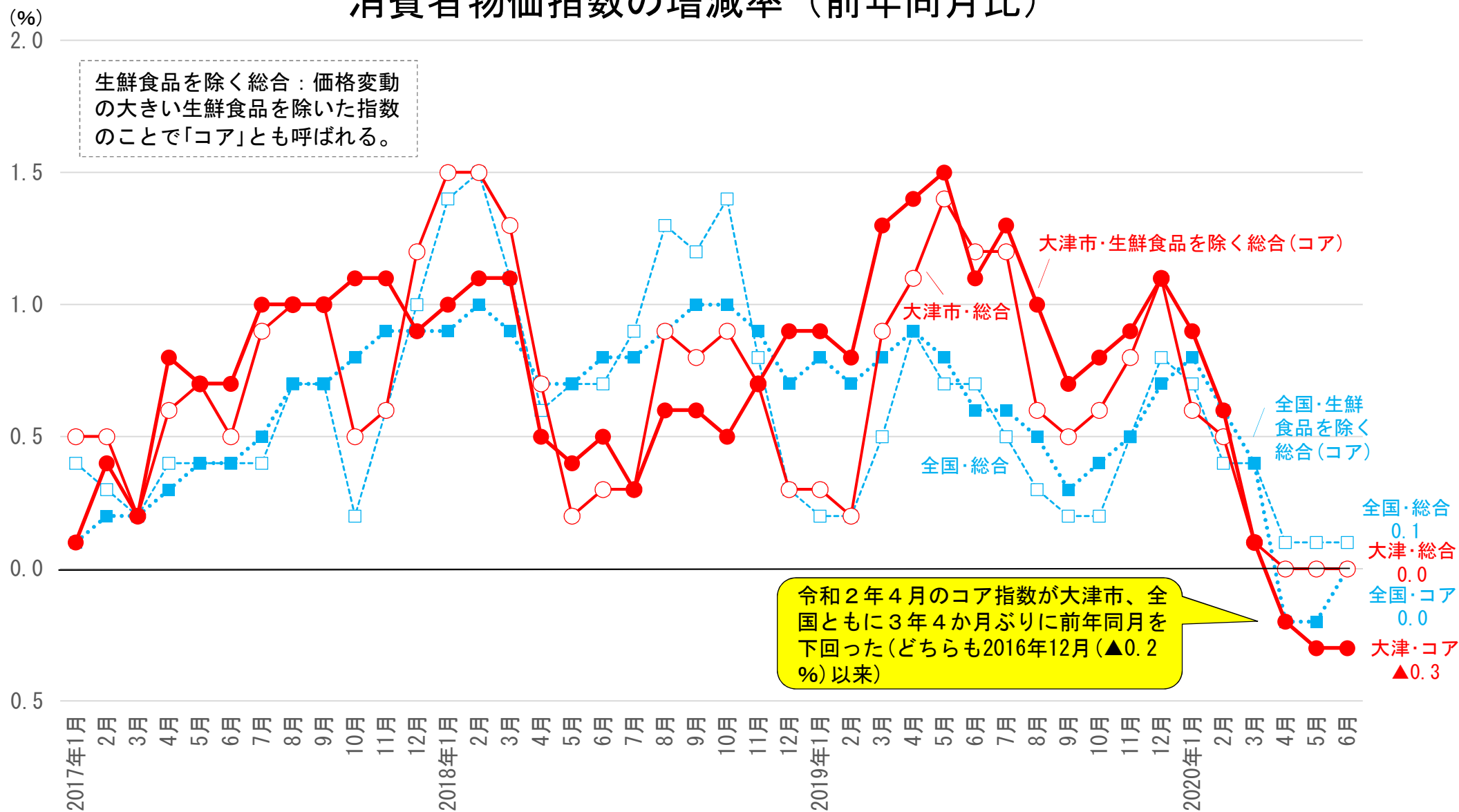
コンビニを除くその他の業態はいずれも滋賀県、全国ともに前年同月を上回っており、特に家電大型専門店が定額給付金の支給や在宅勤務等の影響でエアコン、冷蔵庫、洗濯機等の販売が増加し、滋賀県では前年同月比+29.6%(全国+25.6%)と高い伸びを見せた。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース)(販売額等:百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年同月比	家電大型 専門店	前年同月比	ドラッグ ストア	前年同月比	ホーム センター	前年同月比
2019年6月	9,743	0.9	3,715	8.0	6,496	10.6	3,213	3.0
7月	10,364	▲ 2.6	4,001	▲ 17.6	6,536	5.4	3,282	▲ 3.6
8月	10,732	0.6	4,343	23.6	6,412	9.3	3,229	4.2
9月	9,913	▲ 0.6	5,216	58.3	7,217	28.7	3,664	9.2
10月	9,831	1.6	2,520	▲ 14.1	5,911	▲ 0.2	2,827	▲ 14.4
11月	9,672	2.4	3,038	▲ 11.3	6,114	5.0	3,230	▲ 1.6
12月	10,180	▲ 0.1	4,394	▲ 14.4	6,999	4.0	3,561	▲ 7.2
2020年1月	9,185	0.5	3,540	▲ 5.7	6,271	6.5	2,745	▲ 3.7
2月	8,826	0.9	3,089	5.5	6,812	21.2	2,772	7.7
3月	9,167	▲ 6.8	3,869	▲ 4.5	6,961	10.7	3,290	10.4
4月	8,539	▲ 11.9	3,159	2.5	7,272	17.6	3,767	16.1
5月	8,806	▲ 12.0	3,758	13.0	7,178	13.8	4,309	13.5
6月	9,136	▲ 6.2	4,816	29.6	7,034	8.3	4,060	26.4

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2015年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比	総 合	前 年 同月比	生鮮食品 を除く 総 合	前 年 同月比
2019年 6月	102.4	1.2	102.5	1.1	101.6	0.7	101.6	0.6
7月	102.4	1.2	102.5	1.3	101.6	0.5	101.5	0.6
8月	102.5	0.6	102.5	1.0	101.8	0.3	101.7	0.5
9月	102.5	0.5	102.2	0.7	101.9	0.2	101.6	0.3
10月	102.7	0.6	102.6	0.8	102.2	0.2	102.0	0.4
11月	102.9	0.8	102.7	0.9	102.3	0.5	102.2	0.5
12月	103.0	1.1	102.9	1.1	102.3	0.8	102.2	0.7
2020年 1月	102.7	0.6	102.6	0.9	102.2	0.7	102.0	0.8
2月	102.4	0.5	102.3	0.6	102.0	0.4	101.9	0.6
3月	102.4	0.1	102.4	0.1	101.9	0.4	101.9	0.4
4月	102.6	0.0	102.4	▲ 0.2	101.9	0.1	101.6	▲ 0.2
5月	102.7	0.0	102.4	▲ 0.3	101.8	0.1	101.6	▲ 0.2
6月	102.4	0.0	102.2	▲ 0.3	101.7	0.1	101.6	0.0

6月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は102.2、前年同月比▲0.3%（全国 101.6、前年同月比0.0%）で3か月連続で前年同月を下回った。（「総合指数」は102.4で、前年同月比0.0%（全国 101.7、同0.1%））

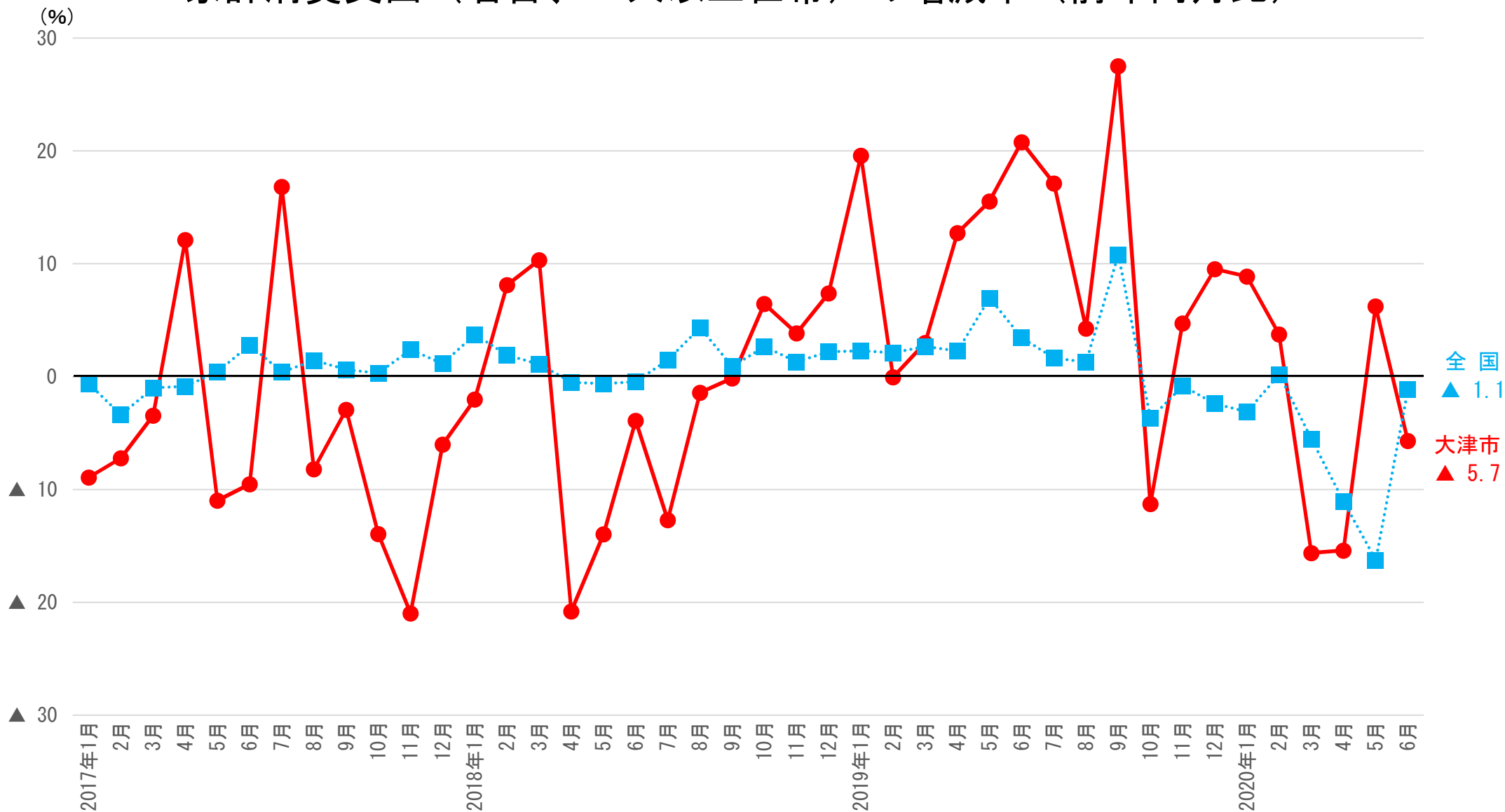
大津市のコア指数は4月以降、前年同月を下回っている。全国のコア指数もエネルギー関係の価格の減少幅が縮小したものの、新型コロナによる経済活動への影響が続いており、前年同月と同水準にとどまっている。

主な変動費目（2020年6月(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	食料(+1.4%)：生鮮野菜、外食	食料(+1.5%)：外食、生鮮野菜、菓子類、生鮮果物
	教養娯楽(+1.8%)：教養娯楽用品	住居(+0.7%)：設備修繕・維持 家具・家事用品(+3.1%)
	交通・通信(+0.9%)：交通、通信	教養娯楽(+1.0%)：教養娯楽用品
下落	教育(▲9.1%)：授業料等	教育(▲10.5%)：授業料等
	諸雑費(▲3.7%)：他の諸雑費	諸雑費(▲3.0%)：他の諸雑費
		光熱・水道(▲2.0%)：他の光熱、電気代

2 消費 ④ [参考] 家計消費支出 (時系列データ)

家計消費支出 (名目、2人以上世帯) の増減率 (前年同月比)



2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2019年6月	295,985	20.8	276,882	3.5
7月	313,291	17.1	288,026	1.6
8月	276,410	4.3	296,327	1.3
9月	316,251	27.5	300,609	10.8
10月	272,437	▲ 11.3	279,671	▲ 3.7
11月	275,201	4.7	278,765	▲ 0.8
12月	366,545	9.5	321,380	▲ 2.4
2020年1月	337,731	8.9	287,173	▲ 3.1
2月	280,675	3.8	271,735	0.2
3月	266,492	▲ 15.6	292,214	▲ 5.5
4月	272,215	▲ 15.4	267,922	▲ 11.0
5月	326,577	6.2	252,017	▲ 16.2
6月	279,116	▲ 5.7	273,699	▲ 1.1

6月の家計消費支出（名目）は、大津市は279,116円、前年同月比▲5.7%で2か月ぶりの減少となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は85世帯（2020年6月調査）と少なく誤差が大きいため、前年や全国との比較には注意が必要

全国は273,699円、同▲1.1%で4か月連続の減少となったが、緊急事態宣言の解除や10万円の特別定額給付金の支給等により前月の▲16.2%からマイナス幅が大幅に縮小した。

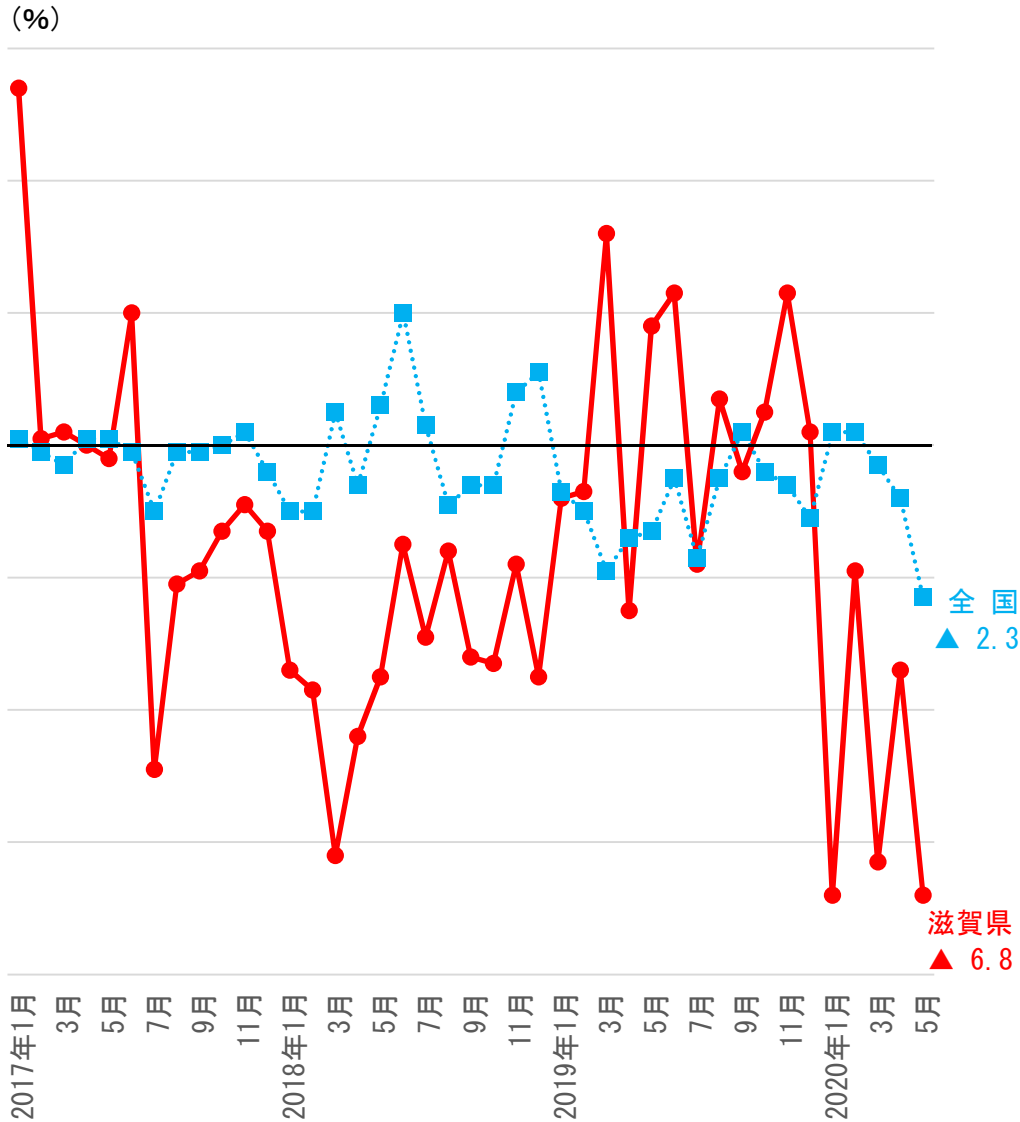
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目別内訳（2020年6月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	大きな変動が見られた主な品目（全国）
食料	76,500	2.8	73,878	0.9	チューハイ・カクテル(+50.3)、冷凍調理食品(+21.8)、飲酒代(▲63.6)、食事代(▲30.9)
住居	19,887	▲ 18.6	18,584	8.8	
光熱・水道	21,139	0.5	19,777	4.5	
家具・家事用品	17,378	133.0	16,170	31.6	他の家事用消耗品のその他(ウェットティッシュを含む。)(+34.8)
被服及び履物	11,687	7.7	10,368	▲ 2.4	背広服(▲57.4)
保健医療	10,228	▲ 38.2	14,452	2.6	保健用消耗品(マスク、ガーゼを含む。)(+105.4)、マッサージ料金等(診療外)(▲23.1)
交通・通信	28,499	▲ 46.9	37,730	▲ 6.3	郵便料(+3.5)、航空運賃(▲83.5)、鉄道運賃(▲69.7)、有料道路料(▲68.1)、バス代(▲61.0)
教育	7,086	▲ 54.7	6,898	▲ 13.7	
教養娯楽	27,634	9.2	23,269	▲ 19.2	ゲームソフト等(+59.5)、映画・演劇等入場料(▲95.6)、パック旅行費(▲90.7)、宿泊料(▲57.9)
その他の消費支出	59,079	26.8	52,572	▲ 1.9	浴用・洗顔石けん(+19.5)、口紅(▲51.5)、ファンデーション(▲17.3)

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

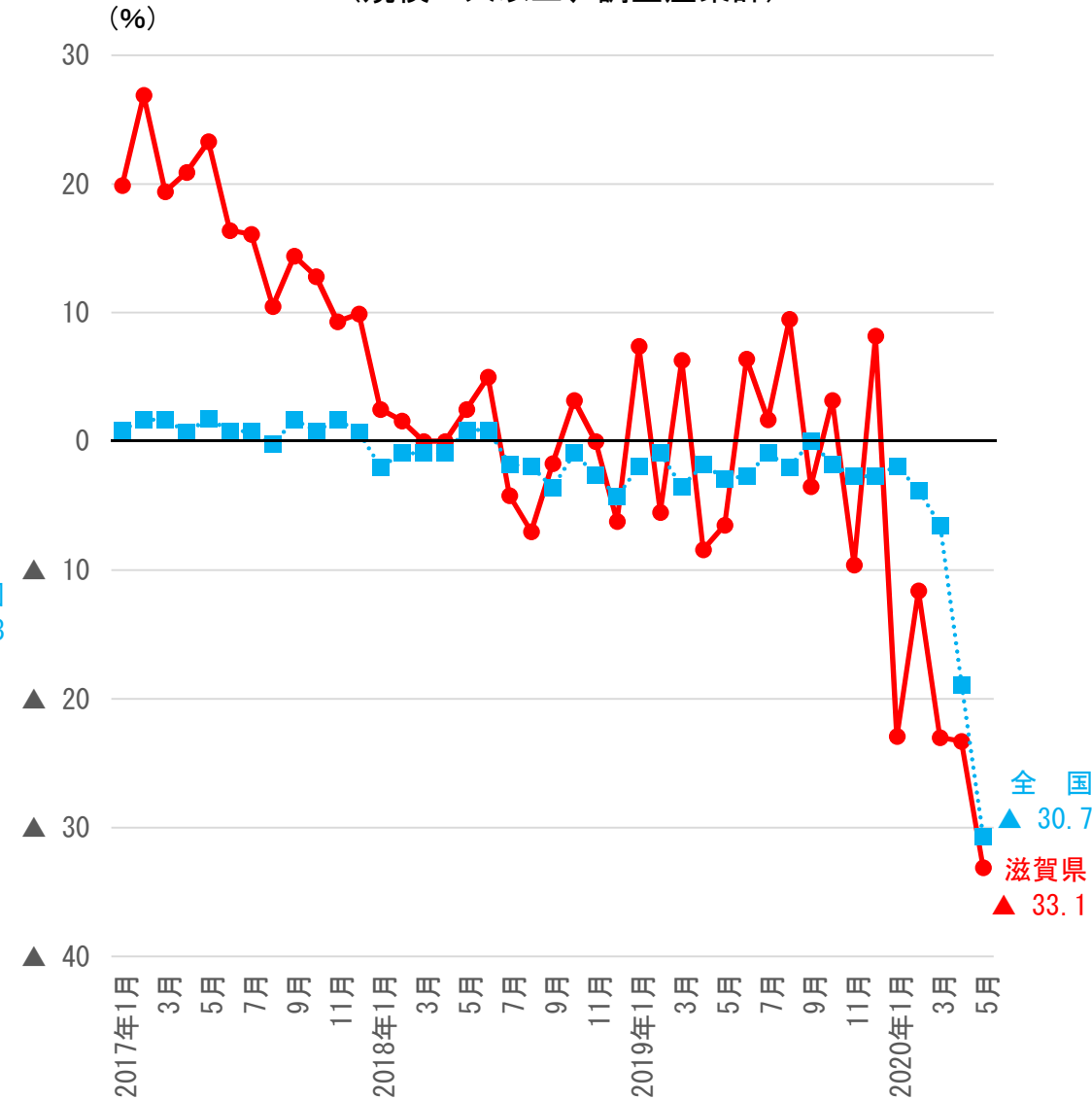
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2015年平均=100)

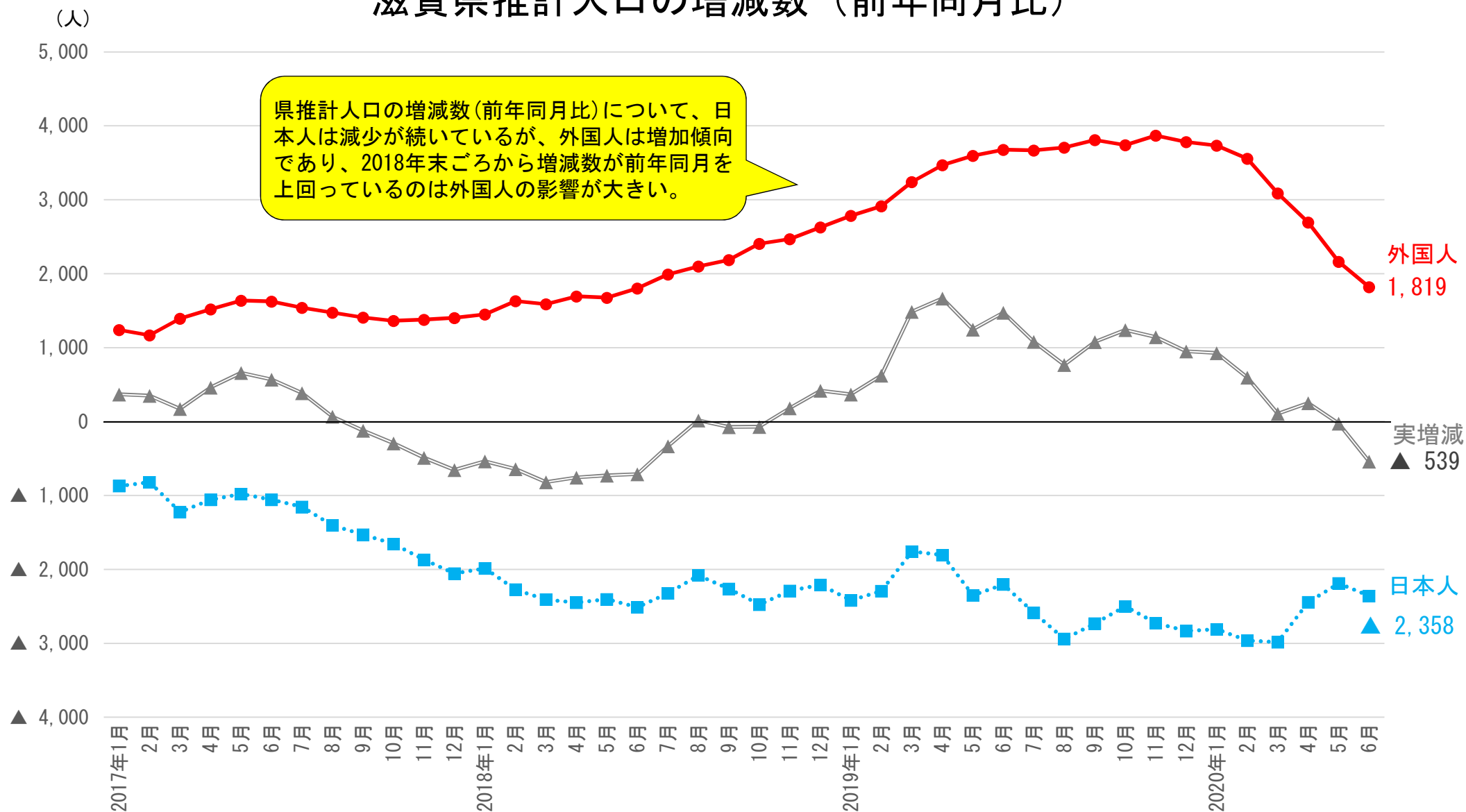
	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)
2019年5月	83.5	1.8	85.3	▲1.3	108.5	▲6.5	94.5	▲2.9
6月	145.6	2.3	140.3	▲0.5	125.5	6.4	95.5	▲2.7
7月	111.9	▲1.8	116.4	▲1.7	111.3	1.7	95.5	▲0.9
8月	85.9	0.7	85.7	▲0.5	108.5	9.5	90.0	▲2.0
9月	81.2	▲0.4	84.2	0.2	104.7	▲3.5	95.5	0.0
10月	81.3	0.5	83.9	▲0.4	121.7	3.2	98.2	▲1.8
11月	84.9	2.3	88.0	▲0.6	107.5	▲9.6	98.2	▲2.7
12月	174.7	0.2	174.1	▲1.1	123.6	8.2	96.4	▲2.7
2020年1月	81.8	▲6.8	84.9	0.2	95.3	▲22.9	90.9	▲1.9
2月	79.3	▲1.9	82.5	0.2	100.9	▲11.6	93.6	▲3.8
3月	80.9	▲6.3	87.2	▲0.3	98.1	▲23.0	92.7	▲6.5
4月	80.1	▲3.4	85.1	▲0.8	86.8	▲23.3	81.8	▲18.9
5月	77.8	▲6.8	83.3	▲2.3	72.6	▲33.1	65.5	▲30.7

5月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は77.8、前年同月比▲6.8%、所定外労働時間指数は72.6、同▲33.1%で、いずれも5か月連続で前年同月を下回った。(全国の実質賃金指数(同)は83.3、同▲2.3%で3か月連続減、所定外労働時間指数は65.5、▲30.7%で8か月連続減)

5月は新型コロナウイルスの感染拡大で緊急事態宣言が延長されたことによる休業要請や在宅勤務等で、所定外労働時間が滋賀県、全国ともに前年同月に比べて30%以上減少。このため、時間外勤務手当等も減少し、実質賃金指数(現金給与総額)に影響したと考えられる。

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち 外国人	前年 同月比	うち 日本人	うち 外国人
2019年 7月	1,413,385	27,296	1,473	▲ 2,203	3,676
8月	1,413,481	27,542	1,079	▲ 2,587	3,666
9月	1,413,575	27,827	768	▲ 2,939	3,707
10月	1,413,959	28,277	1,078	▲ 2,730	3,808
11月	1,414,349	28,512	1,240	▲ 2,498	3,738
12月	1,414,377	28,860	1,144	▲ 2,725	3,869
2020年 1月	1,414,105	28,909	950	▲ 2,832	3,782
2月	1,413,800	29,118	925	▲ 2,809	3,734
3月	1,413,292	29,256	595	▲ 2,962	3,557
4月	1,411,603	29,335	105	▲ 2,983	3,088
5月	1,413,774	29,387	251	▲ 2,443	2,694
6月	1,413,579	29,262	▲ 27	▲ 2,188	2,161
7月	1,412,846	29,115	▲ 539	▲ 2,358	1,819

7月1日現在の滋賀県の推計人口は141万2,846人(うち外国人 29,115人)、前年同月比▲539人(うち日本人▲2,358人、うち外国人+1,819人)で2か月連続で前年同月を下回った。

外国人の滋賀県への転入は5月以降、転出を下回っており、新型コロナの感染拡大に伴う外国人の入国制限等が影響していると考えられる。

(左表中の「総人口」は当該月の1日現在であるが、グラフでは前月中の増減(移動)を表しているため、1か月早い表記にしている。
(例：2020年7月の「総人口」は7月1日現在、「前年同月比」はグラフ中では2020年6月として表記している。)

